

平和記念施設保存・整備方針

平成 18 年（2006 年）3 月

広 島 市

平和記念施設保存・整備方針目次

第1 はじめに ～保存・整備方針策定の趣旨～

	ページ
1 平和記念施設のなりたち	1
2 保存・整備方針策定の趣旨	2
3 保存・整備方針策定の対象	2
4 保存・整備方針の位置付け	3
5 平和記念施設あり方懇談会の設置	3

第2 策定の背景

1 被爆体験の風化や平和意識の低下・希薄化	4
2 核を巡る世界の状況	5
3 被爆地ヒロシマの今後のあり方	5
4 被爆の実相の継承と時間の流れ	7

第3 平和記念施設の現状と課題

1 原爆ドーム	8
2 平和記念公園とその周辺	12
3 平和記念資料館	16
4 平和記念公園周辺の民有地を含む空間	17
5 市民や企業との協働	18

第4 平和記念施設の役割と機能

1 平和記念施設の役割	19
2 平和記念施設の機能	22

第5 平和記念施設保存・整備の基本方針

1 原爆ドーム保存の基本方針	23
2 平和記念公園とその周辺の整備・利活用の基本方針	31
3 平和記念資料館の機能強化等の基本方針	35
4 平和記念公園周辺の民有地を含む空間整備の基本方針	36
5 市民や企業との協働	37

第6 平和記念施設保存・整備方針の策定に係る検討の経過

1 検討の経過	38
2 平和記念施設あり方懇談会委員名簿	39

資料編

平和記念施設あり方懇談会における意見交換の概要	40
平和記念施設の保存・整備方針（中間とりまとめ）に対する市民意見	57
平和記念施設の保存・整備に係る有識者アンケート及び市民意見	65
平和記念施設の保存・整備に係る過去の理念・議論	72

名 称	平和記念施設保存・整備方針
登録番号	広 B5-2005-408
主 管 課	広島市市民局国際平和推進部 〒730-0811 広島市中区中島町 1-5 TEL(082)242-7831
作成年月	平成 18 年 (2006 年) 3 月

(背表紙)

平和記念施設保存・整備方針

広島市